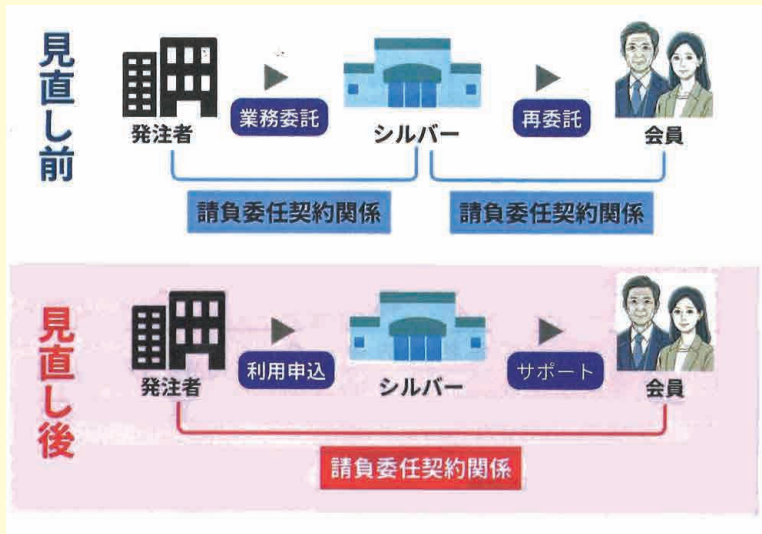


★「フリーランス法」の制定により、
請負契約の契約関係等を見直します。

令和6年11月1日に「フリーランス法」が施行されたことに伴い、特定受託事業者（＝フリーランス）であるシルバー会員もこれに該当するため、令和7年4月から契約関係、契約方法を変更させていただくこととなります。（当面公共、民間事業者のみ）これまでの契約方式では、シルバー人材センターは、発注者から仕事の依頼を受け会員に再依頼する形を取っています。新しい契約方式では、発注者と会員の間に直接的な契約関係が生じるようになります。センターは発注者と会員の間に、様々な調整を行います。（三者間の包括契約）契約方法の見直し後も、センターはこれまでと変わらないサービスを提供します。



で、発注者の皆様は、これまで通り、安心してシルバー人材センターをご利用下さいますようお願いいたします。

入会説明会日程	
実施日	会場
2月21日	シルバー会議室
3月21日	シルバー会議室
4月18日	地域交流センター いわま
5月16日	シルバー会議室
6月20日	地域交流センター ともべ

★令和7年度のご予約を開始しました。

令和7年4月からの草刈・草取り（旧笠間地区のみ）・植木剪定のご予約を受け付けます。ご予約においては左記要項をご了承のうえお申込みいただきますようお願いいたします。

なお、草刈作業と除草剤散布をご予約の場合、合わせて年3回までとさせていただきます。

襖・障子・網戸の貼り替えは随時受け付けております。

※次のような作業はお受けすることが出来ません。

- 草刈作業 碎石（砂利）部分の刈払い作業
- 長年放置された荒れた土地の草刈
- 太陽光発電施設等の下草刈り
- 刈払機を使用する際、付近に車が駐車してある現場4mを超える樹木の剪定や伐採
- 三脚を立てる場所や木を倒す場所が確保できない場合
- 殺虫剤の散布
- その他 側溝の泥除去、土木作業（防草シート張り・はがし、芝張り・はがし等）
- 危険を伴う場所での作業（傾斜面や足場の確保ができないなど）
- 隣接地を使用して作業をする際の承諾、お話し合いがつかない場合
- センターでの作業以外のゴミ処分（ご自分で切った枝や家庭ごみ等の処分など）

毎月第3金曜日の午後2時から実施します。
事前のお申込みが必要です。
都合により会場が変更になる場合もございますので、必ずお電話でご確認ください。
その他、ご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。
問い合わせ先
0296-73-0373



表紙の写真は岩田孝司撮影

編集後記

気候変動による大雨等の自然災害が多発しています。

また、防犯に関する事件や感染症も未だ油断はできません。

私たちの仕事は「草刈、剪定、清掃、管理、修繕」と地味ながら、災害を未然に防ぐ重要な仕事であります。

身体機能の低下は否めませんが、気持ちの強さや豊かさは負けないと思っています。

今まで培った知恵と常識で、地域の人や仲間とふれあい、「あたりまえのことをあたりまえに」を念頭に、世代間とのやりとり、そして何かがあった時、すぐに手を差しのべられるように、職場や地域の皆様と楽しく助け合ってやっていければと思います。

総務部会 伊藤 哲雄

第36号

令和7年1月20日

発行 (公社)笠間市シルバー人材センター
編集 総務部会
住所 笠間市石井717番地
電話番号 0296-73-0373

令和6年度運営状況報告

(4月～12月)

会員数・就業状況

	男性	女性	合計
会員数	184名	90名	274名
就業実人員		244名	
就業率		89.1%	

事業実績

公共受注額	40,482,101円
民間等受注額	87,377,326円
受注額合計	127,859,427円
受注件数	2,077件



シルバー人材センターの「基本理念」

自主……センターを私達のものとして考えます。
自立……センターを私達の方で育てます。
共働……私達はいつも一緒に働きます。
共助……私達は互いに助け合います。

新年のご挨拶

理事長 岩田 孝司

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに
新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、市民の皆様をはじめ、笠間市、各企業の皆様方には、当シルバー人材センターの運営等に対しまして、格別なご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、シルバー人材センターにおいては、「自主」「自立」「共働」「共助」の理念のもと、地域に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、健康維持の増進を目指し、ひいては地域社会の活性化や生涯現役社会実現の担い手として日々邁進しておりますが、年金支給年齢の引き上げに伴う雇用制度の変化等により、入会する会員が減少傾向にあることから、一部の作業に

おいてお客様からの需要に充分に応えられない状況となっております。

このような状況下ではありますが、新規受託事業への積極的な対応や、需要の多い仕事に対する会員の拡充を目指す取り組みを展開するとともに、「安全就業」の更なる構築と会員相互の交流を促進し、地域社会に根ざした取り組みを更に進めております。そんな中、昨年の定時総会においては、100名を超える会員が参加し、これまでになく充実した総会となりました。

新型コロナウイルスを含めインフルエンザ等感染対策については、日常生活においても油断せず、健康管理にしっかりと努めて頂きたいと思っています。結びに、皆様におかれましては本年が実りのある飛躍の年になりますよう、ご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



シルバー
かさま



「笠間稲荷神社絵馬殿」

市長挨拶

笠間市長 山口 伸樹様



申し上げます。

また、旧年中は、笠間市の行政運営の推進に格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年のシルバー人材センターを取り巻く状況につきましては、定年延長や継続雇用による会員減少が進行し、会員の平均年齢の上昇にもつながってきております。また、令和6年11月1日から、いわゆる「フリーランス法」が施行され、新たな契約方法への適切な対応など、時代の変化に応じたシルバー人材センターの運営方法の見直しや新たな就業先の開拓といった取り組みが必要な状況となっております。

このような中にあっても、シルバー人材センターは、「自主・自立・共働・共助」という基本理念のもと、高齢者の安全な就業を確保し、活力ある地域社会づくりの推進のために貢献し続けられてきたことに、改めて敬意を表する次第です。

市といたしましても、シルバー人材センターの運営を引き続き支援して参りますので、今後とも高齢者のニーズに応えた就業機会の確保に取り組み、益々発展されますことをご期待申し上げます。

結びに、笠間市シルバー人材センターのご発展と会員の皆様のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶いたします。

新年明けましておめでとうございます。

笠間市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和6年度高齢者活躍人材確保育成事業

「刈払機作業

スタッフ講習」開催



厚生労働省（茨城労働局）の委託を受け、高齢者の就業を推進し、シルバー人材センターに入会後自信を持って就業できるよう、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会では、毎年様々な技能講習会を開催しています。

令和6年度は、笠間市シルバー人材センターにおいて「刈払機作業スタッフ講習」を開催いたしました。10月30日、31日の2日間で市内外から26名が参加し、刈払機作業に関する知識や、安全に関することなどを学び、シルバーの敷地を使用し実技講習を行いました。

一歩間違えれば、大事故につながるということを肝に銘じながら作業にあたり、人手不足を解消すべく、多くの方々が草刈作業に就業していただけることを期待しております。



今年の抱負



友部地区
岩下 小夜子

私はシルバー人材センターに入会し、清掃の仕事を頂きまして、日々奮闘しながら過ごしています。清掃は体全体を使い力を入れ掃除することで綺麗になり、体力筋力が付き、なおかつ丈夫になり一石二鳥だと思います。

なのでこれを手本とし、これからも健康でいられるように頑張りたいと思います。



友部地区
山口 健一

入院手術を経験し、健康のありがたみを痛感し日々体調管理には気を付けてまいりました。しかし突然の右足の痛み、診察の結果坐骨神経痛との事、冷やさぬよう軽度の運動と言われ散歩を始めました。最初は少しづつ、現在は4千歩、痛みがなくなりました。今年は、6千歩、1万歩を目指します。

「健康に勝るものなし」
家族が笑顔になります。



友部地区
佐藤 清勝

私は65歳の会社退職を機に、笠間市シルバー人材センターに入会、笠間芸術の森公園内の維持管理の仕事を紹介され、今年の6月で満6年になります。仕事内容は春夏は除草や清掃、秋冬は落葉清掃です。毎回4人と軽トラ2台で公園内を回っています。いつも仕事をしながら感じますのは、公園内の四季折々の草木を眺めながら仕事をできるのは、至極贅沢であり幸せな時間だと。また清掃後の達成感も大きく満足しております。これからも健康が続く限り1年でも長く働き続けられるよう努めたいと思います。



友部地区
仲田 道子

明けましておめでとうございます。会員となり10年が経ち、嬉しい事悲しい事があった年月でした。週3日2時間の清掃作業ですが、張りのある毎日を過ごせる事に感謝しています。きちんと身支度をし笑顔で作業に入る事、そして時には友人とランチや運動サークル等楽しみながら、決して無理せず皆様のお役に立てるよう誇りを持ち、今年も頑張りたいと思います。本年もどうぞよろしく願いいたします。

普及啓発活動

令和6年11月9日

（土）、笠間市社会福祉協議会岩間支所で開催されたバザーの会場で、普及啓発活動を行いました。当日は、天候にも恵まれ、社協ボランティアの方々や、来場者で大盛況でした。その会場をお借りして、これまでは清掃ボランティアとして、市内の幹線道路の清掃作業を実施してまいりましたが、本年度は、会員の入会を第一とし、役職員、各班の班長さんにお集まりいただき、入会促進のチラシとウェットティッシュの配布をいたしました。

現在、シルバー人材センターの会員数が減少傾向にあり、入会していただける方を募集しています。

健康維持と余暇の活用、60代からの新しい働き方、そして生き方を見つけてみませんか。



高齢者の冬場の健康管理

気温が下がり、乾燥する冬場には、以下のような健康リスクがありますのでご注意ください。

★ヒートショック

ヒートショックとは、室温の急激な変化で血圧が著しく変動し、心筋梗塞や脳梗塞、めまいなどの症状が現れることです。

浴室やトイレには暖房器具を設置し、熱すぎる湯にはつかからない、長湯はしないなどの注意が必要です。

★冬の脱水

寒い時期は、夏場に比べ水分摂取量が少なくなりがちです。しかし、空気が乾燥している冬も注意が必要です。食事の時や、起床時、外出や入浴前後、就寝前などお水を飲んで水分摂取の機会を増やしましょう。

★インフルエンザ

冬の感染症の代表格、インフルエンザ。重症化を防ぐためには、何より感染予防が重要です。流行の時期は人混みを避け、マスクの着用、手洗い、うがいをしっかり行いましょう。

★皮膚トラブル

冬に気を付けたい皮膚トラブルは、乾燥と低温やけどです。

保湿ケアを習慣にし、カイロや湯たんぽ、暖房器具を使用するときは注意が必要です。

★お餅による窒息

高齢者は嚥む力や飲み込む力が弱いことに加えて、唾液量が少ないため窒息のリスクが高まります。お正月などでお餅を食べる機会が多くなりますが、お餅は小さく切って、先にお茶や汁物を飲んでのどを潤すなどしましょう。

互助会だより

女子会開催

令和6年9月10日(火)、「味の店はらだ」に於いてシルバー人材センター互助会初の女子会を開催しました。当日は、26名の女性会員の参加をいただき、思わぬ再会があったり、仕事の話にも花が咲き、美味しい食事と共に楽しい時間を過ごしました。次回の女子会についても、手芸やバス旅行など活発な意見が交わされ今後役員を中心に取りまとめたいと思いますので、多数のご参加をお待ちしております。また、仕事をする自信はないけど、行事にだけ参加したいという方の入会も受付ておりますのでご相談ください。



ゴルフコンペ開催

令和6年10月25日石岡ウェストカントリークラブ(岩間)でシルバーゴルフコンペを行いました。コロナ禍から2年ぶりの開催となりませんが、当日は天気にも恵まれ11名(女子含む)の参加があり、ナイスショット、OBなど色々なプレーが飛び出して楽しい一日を過ごすことが出来ました。次回のコンペも計画しておりますので、皆様のご参加をお願いします。



優勝の中嶋文男さん(左)

実行委員長の塚田孝一さん(右)



今後の互助会予定

友部地区
令和7年2月24日(月) いこいの村涸沼
笠間地区
令和7年2月15日(土) 中野屋旅館
岩間地区
令和7年1月18日(土) つるや本店で実施
※詳細については追ってご連絡いたします

笠間市シルバー人材センターでは、会員相互の扶助及び福利厚生を目的とし、互助会を設置しています。主な事業は、慶弔に関すること、会員の福利厚生事業となっております。現在互助会では、親睦会、ゴルフ同好会、女子会などの活動を行っております。他にも、会員からの要望があれば、新たな会を発足することも検討しております。互助会では、健康で働くことのできる喜びに加え、仲間と一緒に楽しむことも重要であると考え、今後更なる事業を増やしていきたいと思っております。働くのはちよつと・・・と思われる方も、是非会員となつて一緒に楽しい時間を過ごしませんか。

●発注者の声

笠間グリーンハウス

施設長 紺野 喜代子様

新年明けましておめでとうございます。
笠間市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当施設は昭和63年に開設し、特別養護老人ホーム、短期入所療養介護、認知症対応型通所介護の3事業を展開しております。高齢化率30%を超える超高齢化、また5人に一人が認知症発症と言われる社会において、社会福祉施設としての役割は益々大きいと感じております。施設におきましては、令和4年8月から令和5年4月末にかけ施設の「大規模改修」を実施し新たにリニューアルをいたしました。当法人の理念であります「安心と



責任」の下、地域の皆様に安心してご利用いただける施設でありたいと考えております。

笠間市シルバー人材センターの皆様には、長年にわたり施設内の草刈り、草取り、植木剪定、伐採等で大変お世話になっております。毎年1月に入ると年間予定をご依頼させていただいておりますが、施設の様々な行事に合わせ日程調整し依頼を受けていただいております。

また、当施設の駐車場前と施設裏側は斜面となっており、作業し難い中、草刈りの皆様には大変お世話をおかけしております。草取りの皆様にも、いつも丁寧な作業をしていただいております。そして、敷地内は生垣の他、中庭には様々な木々が植えてあり、剪定・伐採の時期などの適切なアドバイスをいただき時期を調整させていただいております。

毎年毎回、皆様の丁寧な仕事により綺麗な施設を維持できており、施設利用者に施設の各行事を気持ちよく楽しんでいただくことが出来ております。本当に感謝申し上げます。

笠間市シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

旭化成メタルズ友部工場

工場長 芳村 利彦様

新年あけましておめでとうございます。
今年も会員の皆様のご健勝とセンターの益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。

当工場は笠間市大古山でアルミペーストの設計と製造を行っている会社です。操業開始以来、昨年50周年を迎えることができました。



当社は、緑の木々に囲まれた工場であり、工場の環境美化運営にシルバー人材センターの皆様は敷地管理ができません。
会員様におかれましては、体調に十分ご留意いただき、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。